

氏名	小 山 祐 介
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 1394 号
学位授与の日付	平成7年3月31日
学位授与の要件	医学研究科 外科系麻酔・蘇生学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	ラットハロタン肝障害 モデルに対する亜鉛の肝障害発生予防作用の可能性
論文審査委員	教授 辻 孝夫 教授 岡田 茂 教授 産賀 敏彦

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

ラットハロタン肝障害モデルに対して、ハロタン投与24時間前に亜鉛を投与したところ、血清ALT値の上昇の抑制ならびに、組織学的に肝障害の軽減が認められた。また、ハロタン投与直前の肝ミクロゾームP450量が減少するとともに、P450のAD活性の減少が抑制された。以上より、亜鉛はラット低酸素ハロタン肝障害に対する発生予防作用を有することが認められた。その作用機序として、ハロタン投与直前の肝ミクロゾームP450量の減少のみならず、亜鉛が、低酸素下ハロタン投与におけるハロタンとP450の相互反応を低下させ、P450のAD活性を保護したことが肝障害の発生を予防した可能性が示唆された。

論 文 審 査 結 果 の 要 旨

本研究は ラットのハロタン肝障害に対して亜鉛が肝障害発生を予防するか否かを、低酸素ハロタン肝障害 モデルを作成して研究したもので、血清 ALT値の上昇阻止、肝組織像軽減など著名な予防効果をしたとの興味ある結果を得ると共に、亜鉛投与は、ハロタン投与直前の肝ミクロゾームP450量の減少とP450のAD活性の減少抑制を誘導していたとの成績も明らかにしている。よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると判定した。